

## OCMA-555-H クイックマニュアル

ご使用前に：装置本体は直接風の当たらない場所や温度が安定している場所に置くことを推奨します。

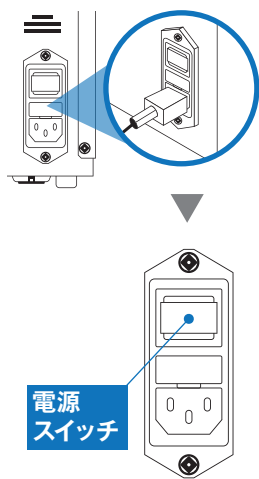
**操作のながれ** | OCMA-555-Hは、固体に付着する油分濃度を測定します。操作はおもに、下記の手順で進められます。



### 準備

#### 1 電源を入れ、暖機を始める

※ウォームアップアイコンが点滅中は校正および測定ができません



#### 2 準備物を用意する

**器具** ※使用する器具は清浄な油分抽出溶媒H-519で洗浄してください

- 10mL計量シリンジ 1本**  
油分抽出溶媒および試料を採取する際に使用します
- 200mLビーカー 3個**  
油分抽出溶媒、校正用スパン液のほか排液を入れるために使用します
- パラフィルムまたはラップフィルム**  
油分抽出溶媒を入れるビーカーの蓋として使用します
- 空のガラス瓶**  
使用済みの油分抽出溶媒を入れておきます
- 保護の手袋・メガネ・マスク**  
油分抽出溶媒や試料に直接触れないよう、必要に応じてお使いください

#### 試料

- 測定対象の固体に付着した油分を油分抽出溶媒に抽出したものを試料とします 15mL～ ※お客様の測定条件により異なります

抽出方法は  
こちらを  
ご参考ください

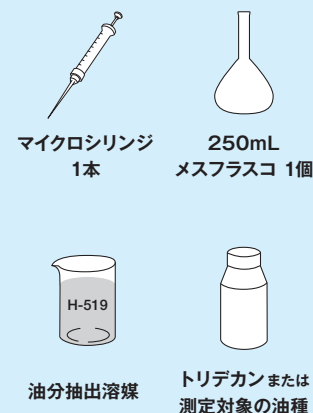


**試薬** ※校正には、測定に使用するものと同じロットの油分抽出溶媒をお使いください

- 油分抽出溶媒 H-519 ● 校正用スパン液

#### 校正用スパン液の作り方

##### 用意するもの



##### 調製方法



- トリデカン（または測定対象の油種）をマイクロシリンジで採取し、メスフラスコに入れる
  - 油分抽出溶媒H-519をメスフラスコの基線まで加える
  - メスフラスコの栓をして、よく混合する
  - 完成した校正用スパン液は採取しやすいように、ビーカーにうつすと便利です
- ※校正用スパン液の調製については以下の表をご確認ください

校正用スパン液調製例 ※体積は油種によって変わります



校正値濃度 (mg/L)	校正用スパン液濃度 (mg/L)	メスフラスコ容量 (mL)	トリデカン採取量	
			体積 (μL)	質量 (mg)
200	200	250	66	50
50	50	100	6.6	5
20	20	250	6.6	5

校正 **ゼロ校正** ▶ **スパン校正** の順に実施してください (各校正の前に予備測定<sup>(※)</sup>を行ってください)



ゼロ校正

- 1 ホールド測定トップ画面表示状態で  を押して、画面の工程表示を **ゼロ校正** にします
- 2 測定セルに **油分抽出溶媒** を測定セルの規定の位置まで入れます
- 3 測定セルに **キャップ** をはめます
- 4 予備測定と同じ手順で **測定セルを装置にセット** します
- 5 測定部蓋を閉めて、 を押します
- 6 測定値の表示が点滅から点灯に変わったら、設定した校正値濃度が表示されます




スパン校正

- 1 ホールド測定トップ画面表示状態で  を押して、画面の工程表示を **スパン校正** にします
- 2 測定セルに **校正用スパン液** を測定セルの規定の位置まで入れます
- 3 測定セルに **キャップ** をはめます
- 4 予備測定と同じ手順で **測定セルを装置にセット** します
- 5 測定部蓋を閉めて、 を押します
- 6 測定値の表示が点滅から点灯に変わったら、設定した校正値濃度が表示されます

測定 (測定の前に予備測定<sup>(※)</sup>を行ってください)

- 1  を押して、画面の工程表示を **ホールド測定** にします
- 2 **用意した試料** を、測定セルの規定の位置まで入れます
- 3 測定セルに **キャップ** をはめます
- 4 予備測定と同じ手順で **測定セルを装置にセット** します
- 5 測定部蓋を閉めて、 を押します
- 6 測定値の表示が点滅から点灯に変わったら、測定結果が表示されます

※予備測定 測定セルの温度をホールド測定状態と合わせるため、各校正前と測定開始前に予備測定を行ってください

- 1 ホールド測定トップ画面表示状態で  を押して、画面の工程表示を **ホールド測定** にします
- 2 測定セルを共洗いのため、**②で使用する試薬または試料** を1mL程度入れ、振りまぜて捨てる作業を2回以上繰り返します
- 3 測定セルに **②と同じ試薬または試料** を測定セルの規定の位置まで入れます
- 4 測定セルに **キャップ** をはめます
- 5 測定セルの白色丸印を手前側にして、**セルホルダに押し込むようにセット** します
- 6 測定部蓋を閉めて、 を押します
- 7 測定値の表示が点滅から点灯に変わったことを確認し、 を押します

〈製造・販売元〉

**HORIBA** Advanced Techno

株式会社堀場アドバンスドテクノ

〒601-8551 京都市南区吉祥院宮の東町2番地 075-321-7184

http://www.horiba-adt.jp

東北 022-776-8253 東京 03-6206-4751 名古屋 052-937-0812  
 大阪 06-6390-8211 四国 087-867-4841 九州 092-292-3595

カタログNo. HAJ-Q555B

この印刷物は、E3PAのシルバークラウドに適合し地球環境負荷に配慮した印刷方法にて作成されています。  
 E3PA:環境保護印刷推進協議会



Printed in Japan 2106SK00